

(要領様式第1号)

廃棄物の適正な処理の確保に関する条例に基づく公表

廃棄物の適正な処理の確保に関する条例（平成20年長野県条例第16号。以下「条例」という。）に基づき次のとおり公表し、関係図書を縦覧に供します。

4上伊地環第50-3号
4上伊地環第15-1号
令和4年（2022年）12月13日

上伊那地域振興局長

1 公表する内容及び縦覧する関係図書

根拠条項	内容及び関係図書	公表及び縦覧するもの
(1) 条例第33条第1項	事業計画概要書	○
(2) 条例第37条第2項 (第37条第5項含む)	事業計画概要説明会終了報告書 (勧告に基づくものを含む)	
(3) 条例第39条第1項	事業計画書	
(4) 条例第42条第5項	見解書及び意見書(写)	
(5) 条例第46条第2項	最終見解書	
(6) 条例第48条第2項	事業計画廃止届出書	

2 公表する事項

事項	内容	
氏名及び住所 (法人にあっては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)	有限会社南信チップセンター 代表取締役 宮内 裕司 長野県飯田市伊豆木 6139 番地 1	
申請の区分 (I)	一般廃棄物処理施設の設置許可	
条例第33条	① 廃棄物の処理施設の設置の場所	長野県飯田市伊豆木 6127 番地、6130 番地、6138 番地
	② 廃棄物の処理施設の種類	廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第5条第1項に規定するごみ処理施設(破砕施設)
	③ 処理を行う廃棄物の種類	○破砕する廃棄物 木くず
	④ 廃棄物の処理施設の処理能力	○木くずの破砕施設 一次破砕 269.6 t/日 (33.7 t/h : 8 時間稼働) 二次破砕 69.2 t/日 (8.65 t/h : 8 時間稼働) 一次破砕 349.52 t/日 (43.69 t/h : 8 時間稼働) 二次破砕 152.72 t/日 (19.09 t/h : 8 時間稼働)
申請の区分 (II)	産業廃棄物処理施設の設置許可	
条例第33条	① 廃棄物の処理施設の設置の場所	長野県飯田市伊豆木 6127 番地、6130 番地、6138 番地
	② 廃棄物の処理施設の種類	廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第7条第8号の2に規定する木くずの破砕施設
	③ 処理を行う廃棄物の種類	○破砕する廃棄物 木くず 特別管理産業廃棄物を除く。

	④廃棄物の処理施設の処理能力	○木くずの破碎施設 一次破碎 269.6 t/日 (33.7 t/h : 8 時間稼働) 二次破碎 69.2 t/日 (8.65 t/h : 8 時間稼働) 一次破碎 349.52 t/日 (43.69 t/h : 8 時間稼働) 二次破碎 152.72 t/日 (19.09 t/h : 8 時間稼働)
条例第33条	⑥周辺地域の範囲及びその根拠	(範囲) 飯田市 川路八区 飯田市 三穂第13組合 飯田市 三穂第6組合 (根拠) 廃棄物の処理施設の設置等に係る指針第2の1(5)
	⑦関係市町村長及び関係住民の範囲並びにその根拠	(範囲) 飯田市長 周辺地域内に住所若しくは居所又は事務所若しくは事業場を有する者 周辺地域内で農業、林業又は漁業を営む者 (根拠) 条例第28条第2項及び条例施行規則第22条第1号
	⑧関係住民に対する事業計画概要説明会の開催日時及び場所	(日時) 令和5年2月22日(水) 午後7時から (場所) 川路八区公民館 飯田市川路5763番地1
		(日時) 令和5年2月24日(金) 午後7時から (場所) 下瀬集会施設 悠愛館 飯田市下瀬269番地1
(日時) 令和5年2月27日(月) 午後7時から (場所) 三穂第6組合集会所 飯田市伊豆木4129番地3		
⑧事業計画概要書の縦覧場所、期間及び時間	(場所) 長野県上伊那地域振興局環境・廃棄物対策課 (期間) 令和4年12月14日(水)～令和5年1月12日(木) (土日・祝日その他の県の休日を除く。) (時間) 午前8時30分～午後5時	

3 提出できる意見

今回提出できる意見	根拠	対象	意見できる内容	様式	期限及び提出先
○	第34条	○第32条第2項の関係市町村長 ○第33条第2項の関係住民 ○事業計画概要書について生活環境保全上の見地から意見を有する者	○周辺地域の範囲 ○関係市町村長及び関係住民の範囲並びにその根拠 ○関係住民に対する事業計画の概要に関する説明会の開催日時及び場所	12号	提出期限 令和5年1月12日(木) 提出先 〒396-8666 伊那市荒井3497番地 長野県上伊那地域振興局環境・廃棄物対策課

* 「今回提出できる意見」に○印のあるものについて意見書の提出ができます。

注) 意見提出にあたっての留意事項

- ・提出書類はいずれも日本産業規格A列4番(折込可)とし、使用する言語は日本語とすること。
- ・提出方法は持参又は郵送とすること。なお、電子メール等に添付しての提出は、確実な受領が保証されたものではないため、認められないこと。